



# ひまわりぐみだより

2020年 1月 第4号

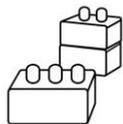
あけましておめでとうございます

子ども達の笑顔や元気な声と共に、新しい年がスタートしました。久しぶりに登園した子ども達は、お休み中の出来事を口々に教えてくれ、お部屋はとても賑やかです。本年も子ども達の笑顔あふれる楽しい毎日となるよう、過ごしていきたいと思ひます。

本年もよろしくお願ひ致します。



## 夕方のおたのしみ



夕方のお迎えを待つ時間、ブロックを組み立てて遊ぶ子ども達。組み立ても器用に重ね合わせて、鉄砲や変身ベルトなど、色々な形に作りあげていきます。組み上がったブロックを「先生見て！」と親指を立てて「いいね！」のポーズで「かんせーい」と笑顔で見せてくれる一人の子。それが周りの友達にも広まり、出来上がると親指を立てて「かんせーい」のポーズになりました。が、ある日、出来上がったブロックをいつものように「かんぺーき」と「いいね！」のポーズ。いつのまにか「かんせーい」が「かんぺき」になってしまっていて、言い間違いに気付いたのは側にいた保育士だけでした。子ども達は気付くことなく、毎回「かんぺーき」と自信満々です。いつかまた「かんせーい」に戻るのを待ちながら、ホッコリした時間を過ごしていきたいと思ひます。



## 長縄跳びにチャレンジ！



体力作りの一貫として、10月頃から長縄跳びを始めました。初めての挑戦なので、保育士の掛け声に合わせて、見よう見真似で跳ぶ子ども達。上にジャンプして縄を跳び越すのが難しいようで、足元にきた縄に考え込んでしまう子もいました。最初は上手く跳べなかった子も、練習を重ねるうちに少しずつ跳べるようになってきました。子ども達の跳び方に合わせて縄を回す保育士は、すべての子ども達が終わる頃には息切れ寸前ですが、頑張っている子ども達の姿に元気をもらっています。手に回数を書いてもらえる事が嬉しいようで、「何回？」と笑顔で回数を聞いてきます。帰宅後、手の数字を家の方に見せて今日の成果を報告している子もいるようです。日々、数が増えたり減ったりしていますが、子ども達の頑張りを家でも褒めて頂けると更にやる気アップにつながっていくと思ひますので、応援をお願いします。

経験を通して、達成感や満足感を味わい、さらなる体力作りへとつなげていきたいと思ひます。



## お願い

- 持ち物や体操服の名前が消えかかっている子が見受けられます。記名の確認を再度お願ひ致します。
- 感染症が流行っていますので、咳の症状がみられる時には、マスクの着用をお願ひ致します。(替えも数枚持たせて下さい)
- 体調がいつもと違う場合には、連絡ノートや登園時に職員まで連絡をお願ひ致します。